

令和8年度つるみ連携力レッジ

(後援:横浜市鶴見区)

本のあれこれ

～鶴見大学図書館で出会う読書の世界～

文学部ドキュメンテーション学科では、江戸時代以前の「写本」「版本」から最新の電子書籍まで、あらゆる「本」と「情報」を対象とした教育・研究活動を行っています。今回の連続講座では、87万冊の蔵書、2万点以上の貴重書を有する本学図書館を舞台に、8名の教員が多彩な講義を行います。

時間 13:00-14:30

会場 鶴見大学図書館
地下ホール

定員 80名(先着順)

受講料 4,000円(全8回)

※受講できない日程がある場合においても、受講料の返金はいたしません。

第1回 10月17日±

江戸時代、学びと遊びの出版文化

日本ではじめて「本がお金で買える時代」になったのが江戸時代です。今とは全く違った江戸の読書文化を見てみましょう。

担当 ドキュメンテーション学科講師
まん なみ ひさ こ
万波 寿子

第2回 10月24日±

インターネット以前から現在までの電子本

インターネットの普及以前から存在していたものの、現在は触れる機会がない「電子本」をご紹介します。

担当 ドキュメンテーション学科教授
おお や かず し
大矢 一志

第3回 10月31日±

鶴見大学図書館の蔵書探訪

絵本、文学、歯学の専門書から「石井文庫」「虎文庫」などの個人文庫まで、鶴見大学図書館の知られざるコレクションをご紹介します。

担当 ドキュメンテーション学科講師
こみ なみ り え
小南 理恵

第4回 11月7日±

いろいろな読書のカタチ - 読書バリアフリーの世界 -

読書バリアフリー法の「視覚による表現の認識が困難な者」とは誰なのか？彼らの読書のカタチはどうなっているのか？鶴見大学図書館の蔵書も使用して、その謎を紐解きます。

担当 ドキュメンテーション学科教授
もと き あき ひろ
元木 章博

第5回 11月14日±

大人も楽しめる絵本の世界

スペイン発の読書指導メソッド「読書へのアニメーション」などをご紹介します。

担当 ドキュメンテーション学科教授
か さい ゆ み こ
河西 由美子

第6回 11月28日±

図書館の居場所を決めるルール

ー日本十進分類法(NDC)による図書館の分類のしくみー
日本十進分類法(NDC)による図書館の分類方法についてご紹介します。

担当 ドキュメンテーション学科准教授
もち づき ゆ き こ
望月 有希子

第7回 12月5日±

その内容、ダイジョウブ？

ー医療に関する本のお話ー
医療情報について信頼できる本や図書館をご紹介します。

担当 ドキュメンテーション学科教授
こ だ ま た だ し
児玉 閑

第8回 12月12日±

幻の源氏物語絵巻の制作者・杉原盛安について

幻の『源氏物語絵巻』の制作者・杉原盛安とは何者か？その謎を紐解きます。

担当 ドキュメンテーション学科教授
い くら ふ み と
伊倉 史人

申込方法

インターネット受付のみ。本学ホームページの「つるみ連携力レッジ」申し込みフォームから、下記必要事項を入力の上、お申し込みください。

郵便番号・住所・電話番号・氏名・フリガナ・メールアドレス・年代



お問い合わせ



鶴見大学総務課

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3

TEL 045-580-8686 (平日10:00～16:00) 土・日・祝日を除く